著 書

- 1 Terasawa K., and Bacowsky H.: KAMPO Praxis der traditionellen fernostlichen Phytotherapie anhand von klinischen Fallbeispielen. HAUG, Heidelberg, 1994.
- 2 寺澤捷年: 漢方薬 「治療薬マニュアル 1994」 菊地 方利,北原光夫 , 関 顕, 松枝 啓 編,935-966,医学書院,東京,1994.

原 著

- 1 Kobayashi Y., Shimada Y., and Terasawa K.:Amyloid deposition in the digestive tract in casein-induced experimental amyloidosis in mice. J. Gastroenterol 29: 6-14. 1994.
- Asakura Y., Ohta H., Matsumoto K., Imamura L., Watanabe H., and Matsuda H.: The Effect of Castration on Dopamine Receptor Sensitivity in Male Young Rats: Behavioral and Neurophysiological Studies. Jpn. J. Psychopharmacol 14: 77-82, 1994.
- 3 Shintani T., Terasawa K., Imadaya A., Tajima T., Handa O., and Noda Y.: Correlation between erythrocyte antioxidant enzyme activities and the disease activity in patients with rheumatoid arthritis. Jpn. J. Rheumatol. 5: 117-128, 1994.
- 4 塩谷雄二,麻野井英次,松田治己,嶋田 豊,寺澤捷年:苓桂朮甘湯の作用機序に関する研究-Acute autonomic neuropathy に残存した起立性低血圧の一症例について . 日本東洋医学雑誌 44: 427-436, 1994.
- 5 寺澤捷年,松田治己,嶋田 豊,島田多佳志,柴原直利: 肘後方奔豚湯治験.日本東洋医学雑誌 44:527-534,1994.
- 6 二宮裕幸,土佐寛順,嶋田豊,金木英輔,奥田拓道,寺澤捷年:人間ドック受 診者における脈診・舌診・腹診の検討.日本東洋医学雑誌 44:403-413,1994.
- 7 塩谷雄二,高橋宏三,寺澤捷年,小泉富美朝:サイコサポニンのカラゲニン空気 嚢炎症における検討.中部リウマチ 25: 54-55, 1994.
- 8 平山惠造,服部孝道,寺澤捷年:しびれ感に対する牛車腎気丸の臨床評価.神経 治療学 11:385-394,1994.
- 9 嶋田 豊, 土佐寛順, 寺澤捷年: 舌苔の厚さと Pancreatic Function Diagnostant による膵外分泌機能の関連性について. 日本東洋医学雑誌 44:451-454, 1994.
- 10 霜田ふゆみ:慢性関節リウマチの滑膜組織およびリウマトイド結節におけるマクロファージ様細胞の免疫組織学的研究.富山医薬大医誌 7:62-75, 1994

- 11 Shimoda F., Kawaguchi M., Koizumi F., and Terasawa K.: Immunohistological distribution of lysozyme and L1 in mononuclear phagocytes of rheumatoid nodules. Jpn. J. Rheumatol. 5:1-10.1994
- 12 Fuse S., Shiotani Y., Shimada T., Terasawa K., and Sagara K.: Studies on the anti-inflammatory effects of the medicinal plant 'Saiko' (Bupleurum falcatum L.). J. Trad.Med.11:206-213,1994
- 13 Shimada Y., Terasawa K., Yamamoto T., Maruyama I., Saitoh Y., Kanaki E.,and Takaori S.: A well-controlled study of Choto-san and placebo in the treatment of vascular dementia. J.Trad.Med. 11: 246-255, 1994
- 14 引網宏彰、古田一史、嶋田豊、松田治己、寺澤捷年:多発性脳梗塞患者における OKETSU 病態の血液レオロジー.和漢医薬学雑誌 11:288-289、1994
- 15 嶋田 豊、寺澤捷年、山本孝之、丸山征郎、斎藤芳雄、金木英輔:脳血管性痴呆に対する釣藤散の臨床効果ープラセボを対照とした封筒法による比較試験ー、和漢医薬学雑誌 11:370-371、1994
- 16 長坂和彦、黒川昌彦、白木公康、寺澤捷年:和漢薬方剤「葛根湯」の抗ウイルス 効果に関する研究. 和漢医薬学雑誌 11:392-393、1994
- 17 喜多敏明、伊藤 隆、今田屋章: seropositive RA に対する桂枝加苓朮附湯、桂枝 二越婢一湯、桂枝芍薬知母湯の効果. 和漢医薬学雑誌 11: 394-395、1994

症例報告

- 1 小暮敏明,嶋田 豊,土佐寛順,寺澤捷年:和漢薬治療が奏効した,再燃を繰り返したクローン病の一例.日本東洋医学雑誌 44:443-449,1994.
- 2 柴原直利,伊藤 隆,嶋田 豊,松田治己,寺澤捷年:茯苓桂枝甘草大棗湯が奏効した気管支喘息・過敏性腸症候群の一合併例.日本東洋医学雑誌 44:521-526, 1994.
- 3 柴原直利,王 伯銘,斎藤康栄,佐藤重明,寺村正尚,溝口秀昭:赤芽球系の低 形成を合併した周期性血小板減少症の1例.臨床血液 35:751-755,1994.
- 4 高橋宏三,小暮敏明,霜田ふゆみ,寺澤捷年: 当帰芍薬散加附子が奏効した慢性 関節リウマチの1例.中部リウマチ 25:52-53,1994.
- 5 小暮敏明,柏村 眞:胃内視鏡にて診断しえた結節型胃結核症の1例.悪性リン バ腫および類縁疾患症例集:64-65,1994.

学会発表

- 1 寺澤捷年: 駆 OKETSU 剤の臨床 . 日本東洋医学会広島県部会 ,特別講演 1994, 1, 広島
- 2 小暮敏明,高崎芳成,山中健次郎,竹内 健,安藤聡一郎,矢野哲郎,橋本博史,

- 廣瀬俊一:モノクローナル抗体を用いて精製した PCNA の反応性の検討 . 第 38 回日本リウマチ学会総会 , 1994, 4 東京
- 3 柴原直利,松田治己,寺澤捷年,伊藤 隆,狩野哲次:抗結核薬と和漢薬治療の 併用が有効であった非定型抗酸菌症の三症例.第45回日本東洋医学会学術総会, 1994,5,神戸.
- 4 寺澤捷年,嶋田 豊,松田治己,高橋宏三,酒井伸也,南澤 潔:桃核承気湯加減方が奏効したアトピ-性皮膚炎の3症例.第45回日本東洋医学会学術総会, 1994,5,神戸.
- 5 嶋田 豊,酒井伸也,引網宏彰,柴原直利,古田一史,高橋宏三,松田治己,寺 澤捷年: 舌苔と気血水の失調との関連性について.第45回日本東洋医学会学術総会,1994.5.神戸.
- 6 長坂和彦,鎌田晃彰,松田治己,寺澤捷年:柴胡疎肝湯が奏効した気欝,腹満の 3 症例:第45回日本東洋医学会学術総会,1994,5,神戸.
- 7 高橋宏三,松田治己,嶋田 豊,島田多佳志,平林多津司,古田一史,柴原直利, 引網宏彰,酒井伸也,寺澤捷年:富山医科薬科大学和漢診療部における慢性関節 リウマチ患者の実態調査.第45回日本東洋医学会学術総会1994,5,神戸.
- 8 古田一史,引網宏彰,松田治己,嶋田 豊,寺澤捷年:OKETSU症候群における 腹証と血液レオロジ-との関連性について.第 45 回日本東洋医学会学術総会, 1994.5、神戸
- 9 引網宏彰, 古田一史, 嶋田 豊, 松田治己, 寺澤捷年: OKETSU 症候群と多発性 脳梗塞の MRI 所見との関連性について 第45回日本東洋医学会学術総会 1994, 5, 神戸
- 10 鎌田晃彰,長坂和彦,松田治己,寺澤捷年:変形性膝関節症に対する疎経活血湯 の治療経験.第45回日本東洋医学会学術総会,1994,5,神戸
- 11 酒井伸也,嶋田 豊,小林 豊,高橋宏三,土佐寛順,寺澤捷年:和漢薬治療中の慢性関節リウマチ患者における上部消化管内視鏡所見の検討.第45回日本東洋医学会学術総会,1994,5,神戸
- 12 後藤博三,新谷卓弘,三潴忠道,寺澤捷年:紫円の使用経験.第45回日本東洋医学会学術総会,1994,5,神戸
- 13 奥田忠行,梅野克身,柴原直利:自律神経活動定量化における測定時の注意.第 43 回日本臨床衛生検査学会,1994,5,松山
- 14 寺澤捷年: 漢方方剤によるアプローチ. 第35回日本心身医学会総会, シンポジウム, 1994, 6, 千葉
- 15 寺澤捷年: プライマリ・ケアにおける漢方診療の実際.第17回日本プライマリ・ケア学会,ランチョンセミナー,1994,7,千葉
- 16 嶋田 豊,土佐寛順,高橋宏三,寺澤捷年:舌苔所見から見た消化器と漢方.第44

- 回日本消化器外科学会総会,シンポジウム,1994.7、富山
- 17 小暮敏明,高橋宏三,嶋田 豊,松田治己,寺澤捷年:和漢薬治療でコントロールした肺結核症を合併した慢性関節リウマチの一例.第6回中部リウマチ学会総会(日本リウマチ学会中部支部学術集会),1994,8,福井
- 18 高橋宏三,小暮敏明,嶋田 豊,松田治己,寺澤捷年:慢性関節リウマチにおける セファランチンの使用経験.第6回中部リウマチ学会総会(日本リウマチ学会中 部支部学術集会),1994,8,福井
- 19 寺澤捷年: OKETSU 症候群と末梢微小循環. 第 11 回和漢医薬学会大会, シンポジウム, 1994, 8, 松山
- 20 引網宏彰,古田一史,嶋田 豊,松田治己,寺澤捷年:多発性脳梗塞患者における OKETSU 病態の血液レオロジ . 第 11 回和漢医薬学会大会,1994,8,松山
- 21 嶋田 豊,寺澤捷年,山本孝之,丸山征郎,斎藤芳雄,金木英輔:脳血管性痴呆に対する釣藤散の臨床効果ープラセボを対照とした封筒法による比較試験ー.第 11回和漢医薬学会大会,1994,8,松山
- 22 長坂和彦,寺澤捷年,黒川昌彦,白木公康:和漢薬方剤「葛根湯」の抗ウイルス 効果に関する研究.第11回和漢医薬学会大会,1994,8,松山
- 23 古田一史: 桂枝茯苓丸の血液レオロジー、血小板機能に対する影響について.第 2回中西医結合: 動脈硬化症・血栓症・一次予防国際シンポジウム 1994,8,大阪
- 24 小暮敏明,高崎芳成,山中健次郎,竹内 健,安藤聡一郎,矢野哲郎,橋本博史, 廣瀬俊一:PCNAに結合する 58kD 蛋白とその自己抗体.第 22 回日本臨床免疫 学会総会,1994,9,東京
- 25 奥田忠行, 櫻川信男, 梅野克身, 麻野井英次, 柴原直利:健康女子学生における 自律神経活動の日内変動.第19回北陸臨床病理集団会, 1994, 9, 富山
- 26 渡辺実千雄,高橋宏三,寺澤捷年:苓甘姜味辛夏仁湯、人参養栄湯が奏効した感染性肺嚢胞の一例.第20回日本東洋医学会北陸支部例会,1994,10,福井
- 27 南澤 潔,古田一史,柴原直利,長坂和彦,嶋田 豊,寺澤捷年:柴胡疎肝湯が 奏効した慢性疲労症候群に該当する一例.第20回日本東洋医学会北陸支部例会, 1994,10,福井
- 28 小尾龍右,引網宏彰,高橋宏三,嶋田 豊,松田治己,寺澤捷年:柴胡桂枝乾姜 湯加呉茱萸茯苓が有効であった特発性浮腫の一例.第20回日本東洋医学会北陸支 部例会,1994,10. 福井
- 29 九鬼伸夫,柴原直利,嶋田 豊,松田治己,寺澤捷年:和漢薬治療が奏効した潰瘍性大腸炎の二例.第20回日本東洋医学会北陸支部例会,1994,10,福井
- 30 横山浩一,萬谷直樹,小暮敏明,高橋宏三,松田治己,寺澤捷年:桂枝二越婢一 湯加味方に粉防己を加え効果を得た慢性関節リウマチの一例.第20回日本東洋医 学会北陸支部例会,1994,10,福井

- 31 小松英樹, 古田一史, 高橋宏三, 嶋田 豊, 寺澤捷年: 牛車腎気丸と桂枝茯苓丸 の併用が奏効した高齢者多系統疾患の一例 .第 20 回日本東洋医学会北陸支部例会, 1994, 10, 福井
- 32 寺澤捷年: 医学教育と漢方医学 .日本東洋医学会第 51 回関東甲信越支部学術総会 , 特別講演 , 1994, 10, 前橋
- 33 Takasaki Y., Kogure T., Takahashi T., Yano T., Ando S., Takeuchi K., Yamanaka K. and Hashimoto H.: Autoantibodies to a novel polypeptide of 58kDa assosiated with proliferating cell nuclear antigen(PCNA). 58Th Annual Scientific meeting, 1994, 10, Minneapolis, Minnesota, USA
- 34 落合 宏, 平林多津司, 酒井伸也: インフルエンザウイルス脱穀過程へのエンド ソームプロトンポンプの関与に関する研究 第 42 回日本ウイルス学会総会,1994, 10, 東京
- 35 梅野克身,柴原直利,麻野井英次:スポ-ツ,特に陸上長距離ランナ-に対する 安静時自律神経活動の評価-心拍,換気,血圧,血流変動のスペクトル解析-. 第10回循環器情報処理研究会,1994,10,東京
- 36 高崎芳成, 小暮敏明, 高崎俊光, 矢野哲郎, 安藤聡一郎, 竹内 健, 山中健次郎, 橋本博史: 増殖性細胞核抗原(PCNA)に結合する58kDa 蛋白に対する新たな自己抗体.第24回日本免疫学会総会・学術集会, 1994, 11, 京都